

## タイにおける洪水問題について

まず、今回のテーマについては現在も日々事態が変化しているため、11月中旬現在の状況であることを前提としてレポートさせていただきます。

今回の洪水問題は、日本でも大きく報道されており、概要についてはご存知の方も多くいらっしゃるかと思います。タイは一般的に5月から10月までは雨期になり、10月が年間を通して最も雨量が多く、毎年、大小ありますが、洪水が起こる地域でもあります。

しかし、今年については、例年以上の雨と7月に大型の台風がベトナム北部に発生したことにより、二重の影響で大洪水という事態になりました。



ナワナコン工業団地内



工場内部

そのため、郊外にある工業団地が冠水するという、想像ができない事態が現実になってしまっています。洪水発生工業団地は、7工業団地に上り、約450社の日系製造業が影響を受けているといわれています。この7つの工業団地は、タイ全体の製造業の20%強を占めますが、洪水発生から既に1か月以上経過した現在、これらの工業団地をはじめとして、水が引いた後の処理や今後影響を最小限にするための対策を講じる必要があるのは言うまでもありません。

今回の洪水はタイだけの問題というわけではなく、多くの製拠点をタイに置いている日本企業、つまりは日本経済に徐々に影響を及ぼすと推測されます。今回の水害発生地域は、上述のとおりタイ全体の製造業の20%強程度ですが、付随する部品供給や物流などのサプライチェーンが混乱するため、他の地域や他国も含めた企業全体の生産や利益などが大きく落ち込む可能性が高いからです。

進出している企業の中でも特に自動車関連企業や電子部品関連企業が多く、生産・物流などの問題が影響を及ぼすことも考えられ、自動車メーカーなどは、部品供給が間に合わないなどの理由から、日本国内の生産拠点でも減産を続けたり、北米の工場などにも影響が出たりするとの報道もされています。



工場内部

タイは現在このような状況ですが、ある企業の工場長は、以前から「タイ」という国で製造業を行うにあたり頭に入れておくべき重要なことは、「為替と水のリスクがある」ということをおっしゃっていました。

”為替”は、海外で生産を行うのであれば、為替変動によって企業利益に大きく影響を及ぼすことは言うまでもありませんが、もうひとつ、今回の洪水で大きな問題になっている”水”のことも重要視すべきであるということです。

タイには、歴史的に見て、今回と同規模の洪水が過去に起こっている事実があります。製造業にとって、工場内の機械が浸水することは機械が故障するため大損害になりますが、それと同時に生産ラインも停止してしまうため、企業として致命的なダメージを受けてしまいます。大企業であれば、大きな資本力や他の国での生産も行っている場合が多いため、回復は時間の問題かもしれませんが、大企業に付随してタイに進出してきた中小企業であれば、死活問題に発展してしまいます。



工場内荷物運び出し

今から5年ほど前になりますが、こうした”水の影響”を事前に考慮し、バンコクから600km以上離れたタイ北部に位置するランプーン工業団地という地域に工場を建設した日系企業がありました。この企業の責任者は、洪水が起こりうることを想定し、バンコクから遠く離れたこの地域にあえて工場を建設されました。バンコクから600kmも離れているので、国内輸送コストなどはバンコクに近い地域と比べると高くなりますが、洪水などが発生した際には、さらに大きなリスクがあると考え、バンコクから離れた地域で操業を開始されました。

今後、各企業により復旧作業が行われていきます。タイのGDPやその他の景気動向は一時的に大きく下方修正されますが、これだけの生産拠点を構えている”タイのインフラ”の魅力は変わることはなく、他の国へ生産シフトしていくことなどは考えにくいものと思われ、そういった観点からもそこまで悲観することはないかと感じています。タイの復活が待たれる状況でもあり、弊社もこの状況を見守っていきたいと思います。

## 【岡山県タイビジネスサポートデスク】

<<日本国内デスク (株式会社アークビジネスサーチ内)>>

【所在地】：東京都千代田区神田淡路町2-6 益川ビル6階

【担当者】：志賀 敦 (しが あつし)

<<タイ/バンコク現地デスク (ARK ENTERPRISE CO., LTD. 内)>>

【所在地】：138 Boonmitr Bldg., 3rd Floor, Rm. A2, Silom Rd., Suriyawong, Bangrak  
Bangkok, 10500 Thailand

【担当者】：福田 淳 (ふくだ じゅん)

※デスクのご利用にあたっては、まず岡山県産業企画課(086-226-7365)へご相談ください。